

第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）ブレ大会 兼
第18回全国障害者スポーツ大会車椅子バスケットボール競技
北信越・東海ブロック予選会実施要領

1 競技規則

平成30年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、車椅子バスケットボール競技規則（一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟制定）およびこの要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの構成は、コーチ1名、アシスタント・コーチ1名、マネージャー1名および選手12名以内とする。ここでいうコーチとは、ゲーム中、実際にチームを指揮するものを指す。
- (2) コーチ、アシスタント・コーチまたはマネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合、選手人数は選手を兼ねるコーチ、アシスタント・コーチ、マネージャーを含めて12名以内とする。
- (3) 男女混合のチーム構成も可とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、福井県チームを除くトーナメント方式とし、3位決定戦を実施しない。また、トーナメント戦以外に、福井県チームを含む交流戦を実施する。
- (2) トーナメント戦の試合時間は、10分クォーター制とし、第1ピリオドと第2ピリオドの間および第3ピリオドと第4ピリオドの間にそれぞれ2分のインタヴァルをおく。第2ピリオドと第3ピリオドの間に10分のハーフタイムをおく。
- (3) 交流戦の試合時間は、10分ハーフとし、第1ピリオドと第2ピリオドの間に2分のインタヴァルをおく。第2ピリオドが終わったとき両チームの得点と同じだった場合は、公益財団法人日本バスケットボール競技規則第8条8.7を適用する。

4 服装等

- (1) 出場選手は、濃色と淡色（白色）の2種類のユニホームを用意し、原則として組み合わせ番号の若いチームが淡色（白色）のユニホームを着用すること。ただし、第2試合目以降については、両チームの協議により、ユニホームの色の濃淡を変更することができる。
- (2) 背番号は0、00および1から99までの番号を使用し、審判とスコアラーにはっきりとわかるようにつけること。

5 試合球